

今こそ伝えたい戦争体験

満洲の歴史と私の暮らし ～風船爆弾を作った女学生の話～

崎山ひろみさん

1930年中国撫順生まれ。大連、新京(現長春)で暮らす。1946年、葫蘆島より引き揚げ。会社退職後から満洲のことを調べ始める。満洲からの引き揚げ者の集いを立ち上げ、聞き取りを始める。「満洲の歴史を語り継ぐ高知の会」副会長



崎山さん 小野さん

小野由美子さん

1960年高知市生まれ。崎山ひろみさんの二女。小学校教師を37年勤め、退職。「満洲の歴史を語り継ぐ高知の会」事務局

風船爆弾は上空の偏西風に乗せて米本土を無差別爆撃する兵器で、気球に爆弾をつり下げた構造でした。「特殊攻撃」として1944～45年に使われました。この風船爆弾の製造に動員されたのが10代の若い女学生たちでした。

第30回

12・8平和のつどい

12月8日[日曜日]

参加費 700円

障がい者・学生300円 高校生以下無料

場
所

こうち男女共同参画センター
ソーレ (高知市旭町3-115)

時
間

13:30～16:00
(受付: 13:00～)

プログラム

- ① 開会 実行委員長あいさつ
- ② 文化行事
- ③ 経過報告
- ④ 崎山さん・小野さんの講演
- ⑤ 閉会

文化行事

平和の歌声
センター合唱団



【主催】12・8平和のつどい実行委員会 【連絡先】高知県母親運動連絡会 TEL088-873-9066

【後援】高知県(高知県は公益に資する自由な議論の場の確保のため当該事業を支援しています)

高知市・高知新聞社・朝日新聞高知総局・毎日新聞高知支局・読売新聞大阪本社高知支局・KUTVテレビ高知
KSSさんさんテレビ・RKC高知放送・こうち生活協同組合・高知医療生活協同組合